

# 平成25年度 財政状況資料集

## 総括表 (市町村)

都道府県名	北海道		市町村類型	V-2	指定団体等の指定状況		区分		平成25年度(千円)	平成24年度(千円)	区分	平成25年度(千円・%)	平成24年度(千円・%)
					財政健全化等	×	歳入総額	19,868,775					
市町村名	音更町		地方交付税種地	1-2	財源超過	×	歳出総額	19,413,969	17,570,835	経常収支比率	82.1	85.9	
					首都	×	歳入歳出差引	454,806	455,965	(※1)	(88.4)	(92.2)	
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	39,260	85,524	標準財政規模	11,689,563	11,713,380	
					中部	×	実質収支	415,546	370,441	財政力指数	0.45	0.45	
人口	22年国調(人)	45,085	産業構造(※5)		過疎	×	単年度収支	45,105	-109,647	公債費負担比率	14.9	16.6	
	17年国調(人)	42,452			積立金	208	206	健全化判断比率					
	増減率(%)	6.2			山振	×	-	実質赤字比率	-	-			
住民基本台帳人口(※6)	26.01.01(人)	45,485	区分	22年国調	17年国調	低開発	○	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-
	うち日本人(人)	45,431		第1次	2,785	2,945	指数表選定	○	実質単年度収支	45,313	-109,441	実質公債費比率	11.2
	25.03.31(人)	45,416	第2次					基準財政収入額	4,412,393	4,400,276	資金不足比率(※4)		
	うち日本人(人)	45,466						基準財政需要額	9,651,469	9,716,033			
	増減率(%)	0.0						標準税収入額等	5,606,742	5,595,950			
	うち日本人(%)	0.0	第3次					経常経費充当一般財源等	9,736,715	10,089,498			
面積(km <sup>2</sup> )	466.09						歳入一般財源等	13,332,470	12,557,832				
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	97												
世帯数(世帯)	17,660												
職員の状況													
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	19,447,683	19,152,752		
	市区町村長	1	8,590		一般職員	240	761,280	3,172	うち公的資金	16,889,745	16,373,065		
	副市区町村長	1	7,110		うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	2,056,986	897,833		
	教育長	1	6,270		うち技能労務職員	-	-	-	収益事業収入	-	-		
	議会議長	1	3,510		教育公務員	1	2,127	2,127	土地開発基金現在高	382,311	478,914		
	議会副議長	1	2,750		臨時職員	-	-	-	積立金現在高	683,872	683,664		
	議会議員	20	2,350		合計	241	763,407	3,168	減債基金	580,565	580,309		
						ラスパイレス指数			97.8	その他特定目的基金	3,665,246	3,317,799	
一般会計等の一覧	一般会計	事業会計の一覧	事業会計	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧					(※3)
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名				
(1)	一般会計	(2)	国民健康保険事業勘定特別会計	(5)	水道事業会計	(7)	個別排水処理事業特別会計	(9)	十勝環境複合事務組合(一般会計)	(14)	音更町土地開発公社		
		(3)	後期高齢者医療特別会計	(6)	下水道事業会計	(8)	簡易水道事業特別会計	(10)	十勝環境複合事務組合(余熱利用事業会計)				
		(4)	介護保険特別会計					(11)	十勝圏複合事務組合				
								(12)	北十勝消防事務組合				
								(13)	十勝中部広域水道企業団				

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6: 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位 千円・％）				地方税の状況（単位 千円・％）				歳出の状況（単位 千円・％）					
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充當一般財源等
地方税	4,808,712	24.2	4,808,712	43.7	普通税	4,758,301	99.0	49,235	議会費	163,518	0.8	-	163,518
地方譲与税	342,244	1.7	342,244	3.1	法定普通税	4,758,301	99.0	49,235	総務費	2,361,840	12.2	49,196	2,201,861
利子割交付金	12,522	0.1	12,522	0.1	市町村民税	2,210,612	46.0	49,235	民生費	5,367,940	27.6	236,073	2,887,915
配当割交付金	10,959	0.1	10,959	0.1	個人均等割	63,588	1.3	-	衛生費	1,858,303	9.6	828,377	1,041,961
株式等譲渡所得割交付金	14,976	0.1	14,976	0.1	所得割	1,850,036	38.5	-	労働費	22,907	0.1	-	2,457
地方消費税交付金	396,765	2.0	396,765	3.6	法人均等割	91,735	1.9	15,707	農林水産業費	1,562,658	8.0	1,142,131	674,578
ゴルフ場利用税交付金	26,490	0.1	26,490	0.2	法人税割	205,253	4.3	33,528	商工費	536,790	2.8	2,000	292,140
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	2,102,020	43.7	-	土木費	1,720,683	8.9	848,615	1,281,365
自動車取得税交付金	86,389	0.4	86,389	0.8	うち純固定資産税	2,091,999	43.5	-	消防費	616,779	3.2	-	613,979
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	85,189	1.8	-	教育費	2,998,687	15.4	1,495,032	1,728,353
地方特例交付金	32,435	0.2	32,435	0.3	市町村たばこ税	360,480	7.5	-	災害復旧費	-	-	-	-
地方交付税	5,483,733	27.6	5,239,076	47.6	鉱産税	-	-	-	公債費	2,203,864	11.4	-	1,989,537
普通交付税	5,239,076	26.4	5,239,076	47.6	特別土地保有税	-	-	-	諸支出費	-	-	-	-
特別交付税	244,431	1.2	-	-	法定外普通税	-	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-
震災復興特別交付税	226	0.0	-	-	目的税	50,411	1.0	-	歳出合計	19,413,969	100.0	4,601,424	12,877,664
(一般財源計)	11,215,225	56.4	10,970,568	99.6	法定目的税	50,411	1.0	-					
交通安全対策特別交付金	8,992	0.0	8,992	0.1	入湯税	50,411	1.0	-					
分担金・負担金	204,549	1.0	-	-	事業所税	-	-	-					
使用料	454,204	2.3	-	-	都市計画税	-	-	-					
手数料	165,864	0.8	-	-	水利地益税等	-	-	-					
国庫支出金	2,476,298	12.5	-	-	法定外目的税	-	-	-					
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-					
都道府県支出金	1,488,014	7.5	-	-	合計	4,808,712	100.0	49,235					
財産収入	246,619	1.2	29,976	0.3									
寄附金	15,864	0.1	-	-									
繰入金	589,606	3.0	-	-									
繰越金	455,965	2.3	-	-									
諸収入	337,030	1.7	196	0.0									
地方債	2,210,545	11.1	-	-									
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-									
うち臨時財政対策債	843,745	4.2	-	-									
歳入合計	19,868,775	100.0	11,009,732	100.0									

区分	平成25年度	平成24年度
徴収率 現・計 (%)	98.7	93.1
市町村民税	98.6	94.7
純固定資産税	98.8	90.3

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,782,038	実質収支	-
下水道	321,830	再差引収支	-184,627
簡易水道	90,391	加入世帯数(世帯)	6,638
上水道	39,621	被保険者数(人)	12,352
工業用水道	-	被保険者	96
国民健康保険	424,519	1人当り	87
その他	905,677	保険税(料)収入額	278
		国庫支出金	87
		保険給付費	278

区分	決算額	構成比	充當一般財源等	経常経費充當一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	6,853,304	35.3	4,990,875	4,889,124	41.2
人件費	2,342,756	12.1	2,220,260	2,118,509	17.9
うち職員給	1,492,815	7.7	1,415,640	-	-
扶助費	2,306,828	11.9	781,222	781,222	6.6
公債費	2,203,720	11.4	1,989,393	1,989,393	16.8
元利償還金	2,203,544	11.4	1,989,217	1,989,217	16.8
内 うち元金	1,915,614	9.9	1,736,862	1,736,862	14.7
内 うち利子	287,930	1.5	252,355	252,355	2.1
一時借入金利子	176	0.0	176	176	0.0
その他の経費	7,959,241	41.0	6,430,017	4,847,591	40.9
物件費	2,483,562	12.8	2,015,468	1,792,160	15.1
維持補修費	465,652	2.4	400,321	400,321	3.4
補助費等	2,470,752	12.7	1,930,562	1,585,129	13.4
うち一部事務組合負担金	894,497	4.6	891,697	773,103	6.5
繰出金	1,481,144	7.6	1,277,939	1,069,981	9.0
積立金	800,058	4.1	791,706	-	-
投資・出資金・貸付金	258,073	1.3	14,021	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	4,601,424	23.7	1,456,772	-	-
うち人件費	115,237	0.6	115,237	-	-
普通建設事業費	4,601,424	23.7	1,456,772	-	-
うち補助	1,934,217	10.0	31,782	-	-
うち単独	2,445,338	12.6	1,370,664	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	19,413,969	100.0	12,877,664	-	-

(注釈)  
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

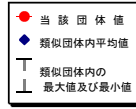
平成25年度 北海道音更町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	19,869	19,414	455	416	590	19,448	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298	</						

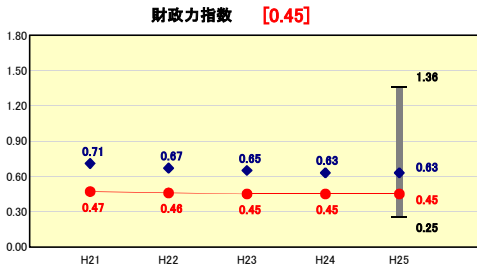
### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	45,485	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	45,431	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	466.09	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	11.2	%
歳入総額	19,868,775	千円	将来負担比率	56.1	%
歳出総額	19,413,969	千円	市町村類型	H21 V-2 H22 V-2 H23 V-2	
実質収支	415,546	千円	(年度毎)	H24 V-2 H25 V-2	
標準財政規模	11,689,563	千円			
地方債現在高	19,447,683	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載している。

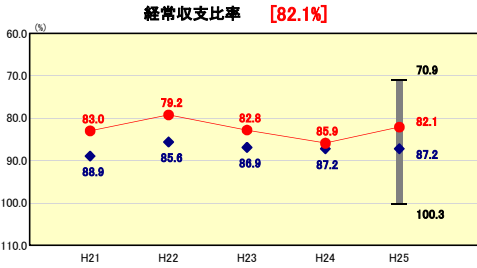
#### 財政力



**財政力指数の分析**

指数算出の際の分母となる基準財政需要額は、地方公務員給与費削減の影響等を受け包括算定経費(人口)をはじめとする22費目が減額したため減少しました。また、分子となる基準財政収入額は、市町村たばこ税や固定資産税(家屋及び償却資産)が増額したことにより増加しました。このため、単年度の数値は増加していますが、3か年平均の数値である本指数は、平成24年度と同率となっています。  
 長引く景気低迷の中にあっても、この5年間は、ほぼ横ばい状態で推移していますが、類似団体平均値を下回る状況にあります。今後も厳しい経済情勢が続くものと見込まれますが、徴収体制を維持し、財政基盤の強化に努めます。

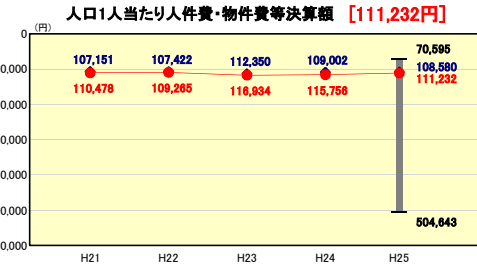
#### 財政構造の弾力性



**経常収支比率の分析**

町税の歳入経常一般財源額が増加したことに加え、除雪費等の維持補修費に充当する経常一般財源額が減少したことから、平成24年度よりも3.8%減少しました。平成25年度は、類似団体平均値との差が広まりましたが、市町村においては75%以下が望ましいとされていることから、引き続き、経常的経費の圧縮を図ることで、水準の改善に努めます。

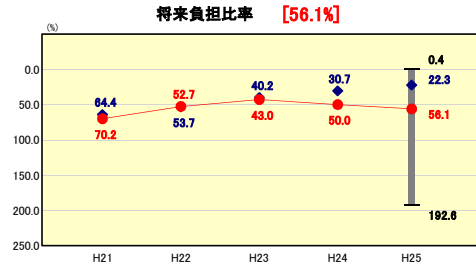
#### 人件費・物件費等の状況



**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析**

除雪費の減による維持補修費の減少により、平成24年度よりも4,524円減少しました。この5年間は、ほぼ横ばいの状況で、類似団体平均値と近い値で推移しています。今後も、職員数を適正な水準に保つことで人件費の抑制を図るほか、物件費についても、経常的な経費の圧縮に努めます。

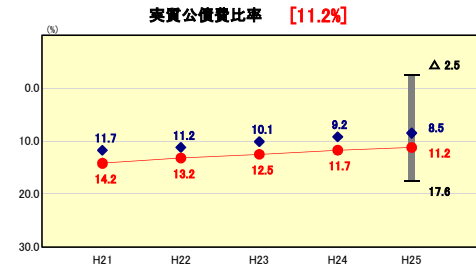
#### 将来負担の状況



**将来負担比率の分析**

平成25年度は、火葬場改築事業や音更中学校改築事業等の大型の普通建設事業を実施したことにより、地方債残高が増加し、平成24年度よりも6.1%増加しました。今後も、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、後年度の財政負担を考慮し、安定的な財政運営に努めます。

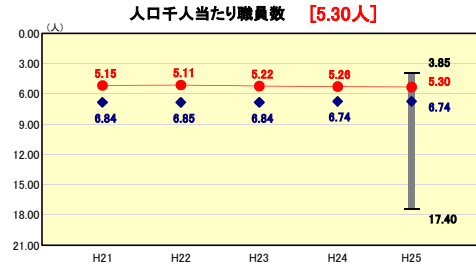
#### 公債費負担の状況



**実質公債費比率の分析**

地方債の残高は増加していますが、高利率で借入れた地方債の償還が終了したため、元利償還金が減少し、平成24年度よりも0.5%減少しました。この5年間は、一貫して減少傾向にあります。類似団体平均値よりも高い状況にあることから、引き続き新たな町債の借入れを適正な水準に保つことで、比率の抑制に努めます。

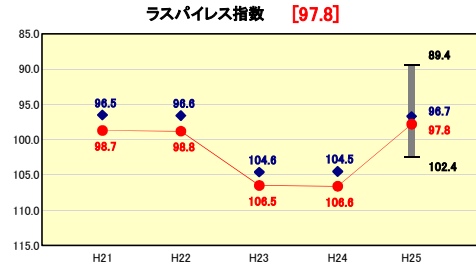
#### 定員管理の状況



**人口千人当たり職員数の分析**

定員適正化計画に基づき、行政需要に応じた人員配置を行っています。平成25年度は、0.04人増加しましたが、全国平均、類似団体平均値を下回る数値になっています。この5年間は、ほぼ横ばいで推移しており、引き続き定員適正化計画に基づいた適正な人員管理を進めることで、現在の水準の維持に努めます。

#### 給与水準(国との比較)



**ラスパイレス指数の分析**

平成25年度は、国からの要請により国家公務員の給与減額支給措置に準じて給与削減を行ったため、平成24年度よりも8.8%低下しました。しかし、類似団体平均値を若干上回る状況に変わりないことから、引き続き、適正な人事管理に努めることで、指数上昇の抑制に努めます。

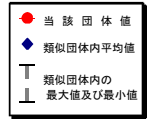
# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

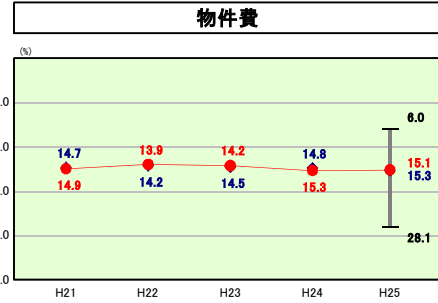
北海道音更町

## 経常収支比率の分析

人口	45,485	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	45,431	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	466.09	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	11.2	%
歳入総額	19,868,775	千円	将来負担比率	56.1	%
歳出総額	19,413,969	千円	市町村類型	H21 V-2 H22 V-2 H23 V-2	
実質収支	415,546	千円	(年度毎)	H24 V-2 H25 V-2	
標準財政規模	11,689,563	千円			
地方債現在高	19,447,683	千円			

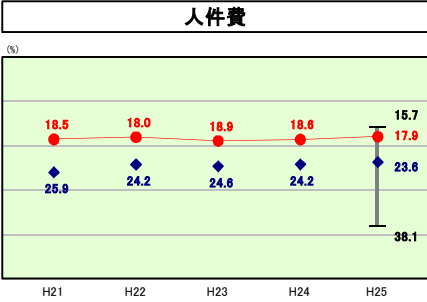


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。



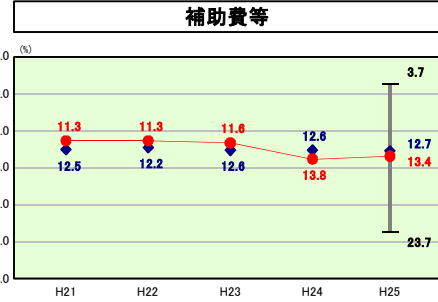
#### 物件費の分析欄

物件費の経常収支比率は、業務の民間委託を進めてきた増加分を、他の経常的な経費を抑制することで、類似団体平均値を下回る水準を維持しています。今後も類似団体平均値以下の水準となるように、事業の必要性や効果などを検証しながら、経常的な経費の圧縮に努めます。



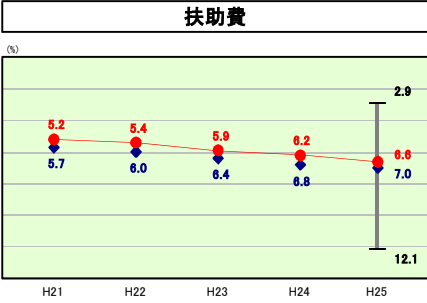
#### 人件費の分析欄

人件費の経常収支比率は、定員適正化計画に基づく適正な人員管理を行うことで、ここ5年間は、ほぼ横ばいの状態にあります。類似団体平均値と比較しても、下回る状況にあり、引き続き、職員数の適正な定員管理を行うことで、現在の水準の維持に努めます。



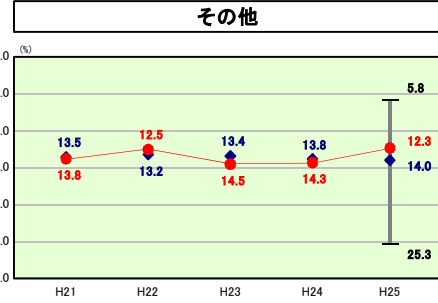
#### 補助費等の分析欄

補助費等の経常収支比率は、平成23年度までは、ほぼ横ばい状態で、類似団体平均値を若干下回る状況にありました。しかしながら、平成24年度からは、下水道事業負担金の増加等により、類似団体平均値を上回る状態です。今後は、平成17年度に制定した「音更町補助金等交付基準」に基づく補助金等の適正化を進めることにより、数値の抑制に努めます。



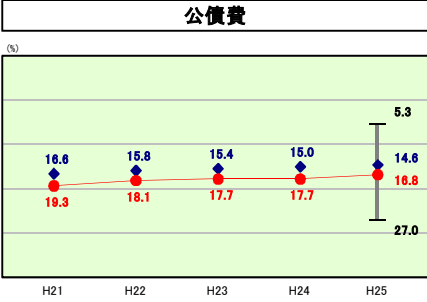
#### 扶助費の分析欄

扶助費の経常収支比率は、少子高齢化が進む中で、各種サービスの対象者の増加や国の制度改正等により、ここ5年間は増加傾向にありますが、類似団体平均値との比較では、若干下回る状況にあります。今後も、少子高齢化が進んでいくものと予測されますが、法令等により義務付けをされている事業は継続的に実施をしながら、町の単独事業については、その内容や必要性を慎重に精査し、比率上昇の抑制に努めます。



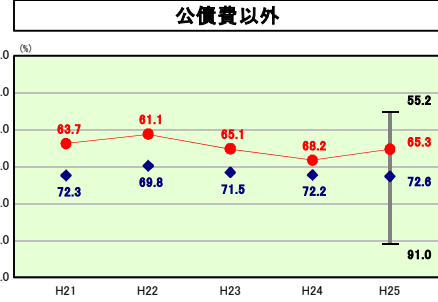
#### その他の分析欄

その他の主な経費は、各特別会計等への繰入金と維持補修費です。経常収支比率を見ると、平成23年度、平成24年度は、維持補修費の増加により、1.4%台に上昇しましたが、平成25年度は維持補修費が減少したため1.2%台まで低下し、類似団体平均値を1.7%下回る結果となりました。維持補修費は、公共施設の修繕費に加えて、町道の除雪費が大きな割合を占めており、降雪量の増減が比率に大きな影響を与えます。公共施設の老朽化も進み、修繕費の増加が見込まれることから、公共施設の計画的な修繕等により長寿命化を図り、施設の安全性の確保にも留意しながら、数値の抑制に努めます。



#### 公債費の分析欄

公債費の経常収支比率は、高利率で借入れた地方債の償還が終了しているため、ここ数年間は減少しています。類似団体平均値との比較では、年々その差を縮める状況にありますので、引き続き、新たな町債の借入れを適正な水準に保つことで、比率の抑制に努めます。



#### 公債費以外の分析欄

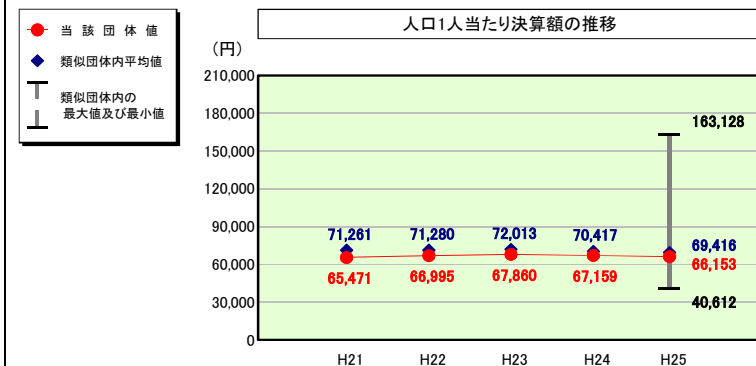
公債費以外の経常収支比率は、扶助費以外の比率が総じて減少したため、2.9%の大幅な減少が見られました。依然として類似団体平均値を下回る状況にありますが、引き続き、事業の必要性や効果などを検証しながら、各経費の圧縮を図ることで、現在の水準の維持に努めます。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

北海道音更町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



## 人件費及び人件費に準ずる費用

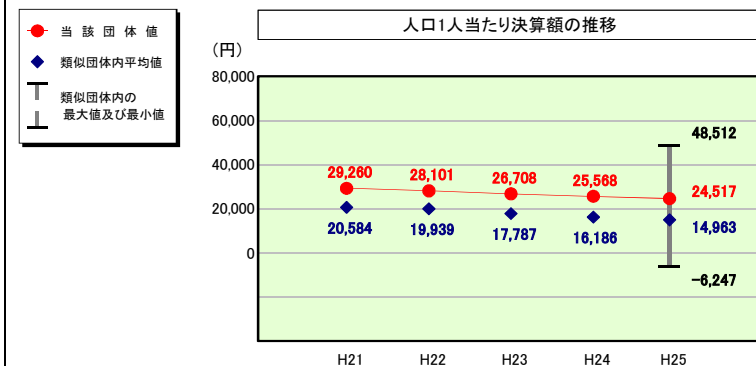
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,342,756	51,506	58,739	▲ 12.3
賃金(物件費)	339,181	7,457	5,215	▲ 43.0
一部事務組合負担金(補助費等)	461,163	10,139	7,772	▲ 30.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	813	18	135	▲ 86.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	6	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	97,661	2,147	2,905	▲ 26.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	115,237	2,534	1,221	▲ 107.5
▲退職金	▲ 347,838	▲ 7,647	▲ 6,578	▲ 16.3
合計	3,008,973	66,153	69,416	▲ 4.7

## 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.30	6.74	▲ 1.44
ラスパイレズ指数	97.8	96.7	▲ 1.1

(注) 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載している。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

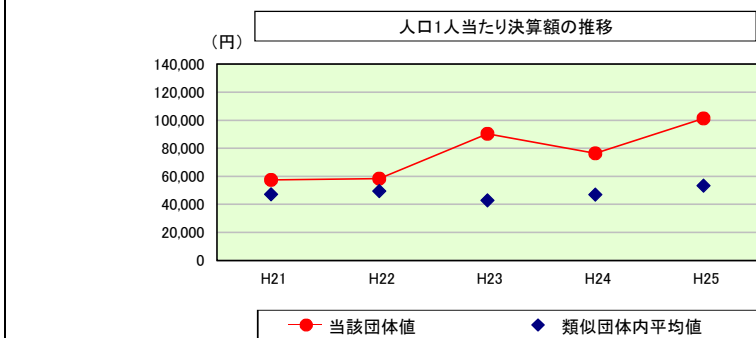


## 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	2,203,544	48,446	33,867	▲ 43.0
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	5	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	323,202	7,106	10,553	▲ 32.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	106,423	2,340	2,741	▲ 14.6
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	85,053	1,870	1,442	▲ 29.7
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	176	4	2	▲ 100.0
▲特定財源の額	▲ 214,327	▲ 4,712	▲ 3,178	▲ 48.3
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,388,896	▲ 30,535	▲ 30,469	▲ 0.2
合計	1,115,175	24,517	14,963	▲ 63.9

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

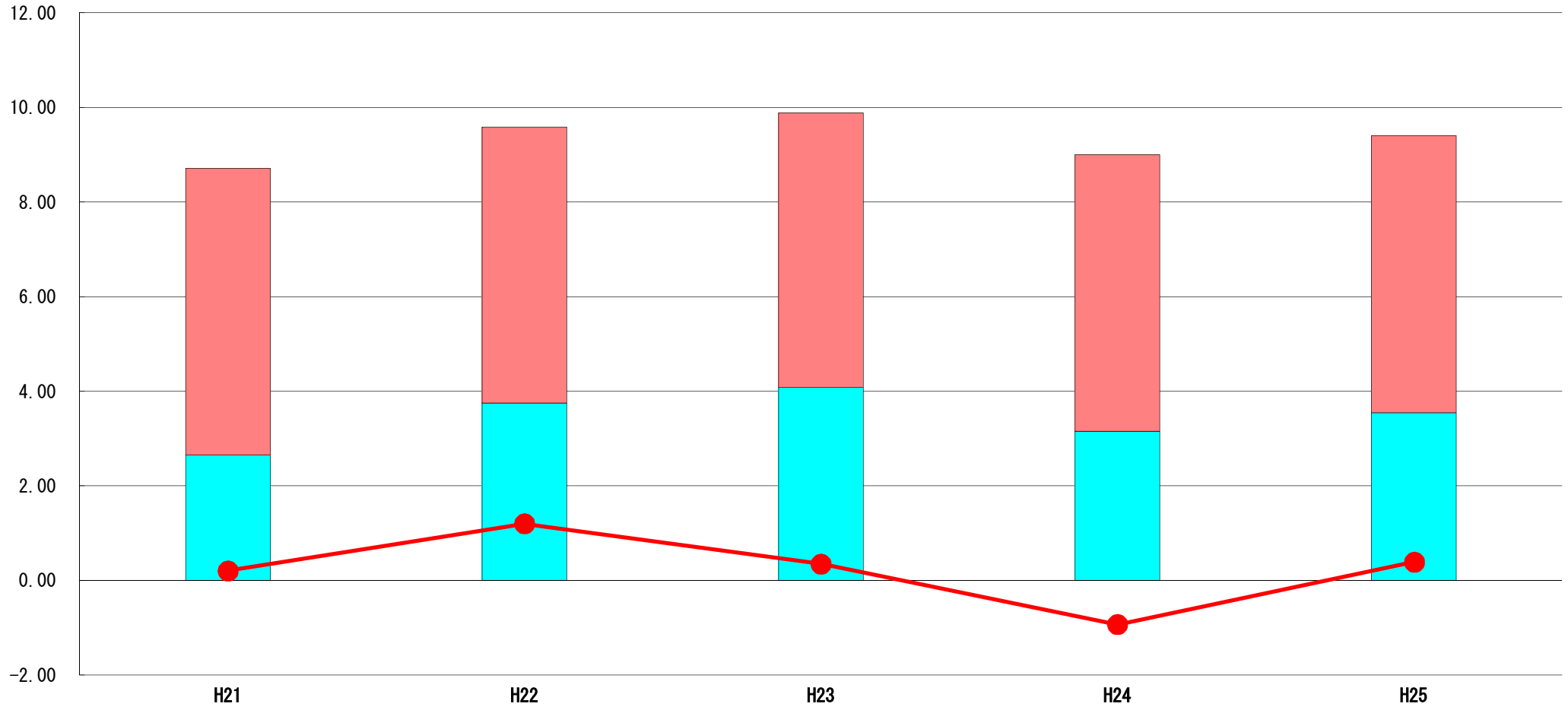
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H21	2,609,221	57,478	▲ 7.8	47,258	34.5	▲ 42.3
うち単独分	1,798,831	39,626	21.1	27,842	35.9	▲ 14.8
H22	2,664,460	58,431	▲ 1.7	49,426	4.6	▲ 2.9
うち単独分	1,637,387	35,908	▲ 9.4	26,568	▲ 4.6	▲ 4.8
H23	4,112,687	90,262	54.5	42,839	▲ 13.3	67.8
うち単独分	1,706,265	37,448	4.3	22,027	▲ 17.1	21.4
H24	3,468,528	76,288	▲ 15.5	46,819	9.3	▲ 24.8
うち単独分	1,875,681	41,255	10.2	24,121	9.5	0.7
H25	4,601,424	101,164	32.6	53,270	13.8	18.8
うち単独分	2,445,338	53,761	30.3	24,316	0.8	29.5
過去5年間平均	3,491,264	76,725	13.1	47,922	9.8	3.3
うち単独分	1,892,700	41,600	11.3	24,975	4.9	6.4

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析 (市町村)




平成25年度

北海道音更町

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H21	H22	H23	H24	H25
 財政調整基金残高		6.06	5.84	5.81	5.84	5.85
 実質収支額		2.65	3.75	4.08	3.16	3.55
 実質単年度収支		0.21	1.20	0.35	▲ 0.93	0.39

## 分析欄

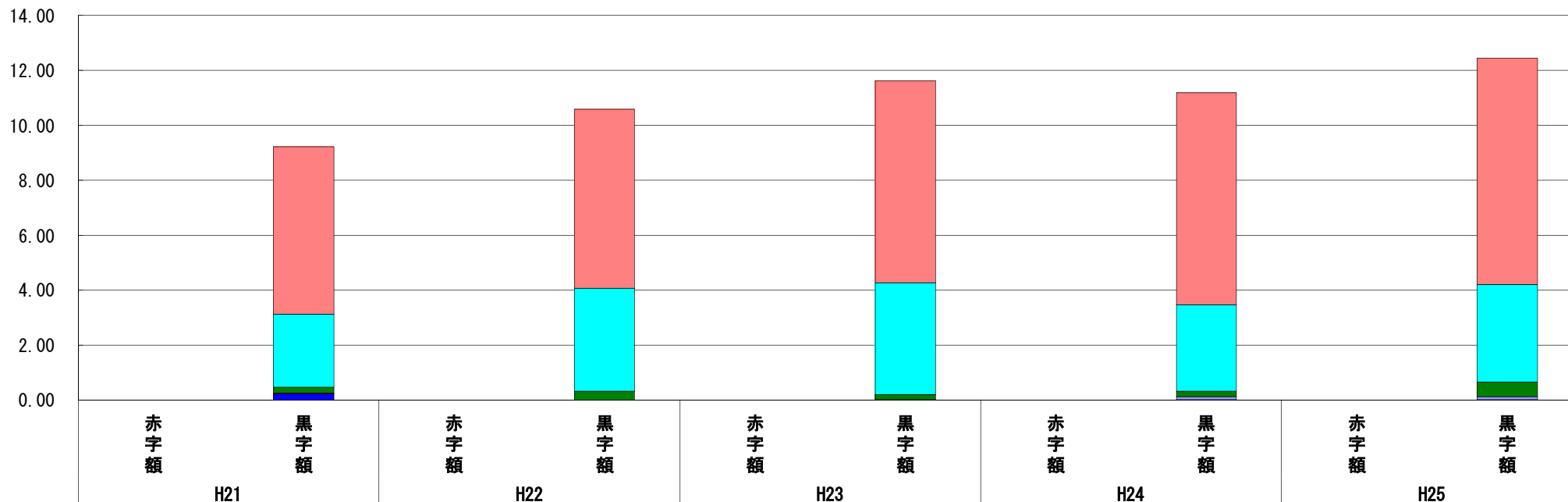
財政健全化5か年計画(H17～H21)で、歳入に見合った歳出規模を基本に、基金に依存しない財政運営、計画最終年度での一定程度の基金残高の確保を目標に、各種取り組みを進めていました。その結果、財政調整基金残高が6%前後、実質収支額が3%前後、実質単年度収支が0%前後で推移しています。  
引き続き、緊急度や優先度を的確に判断し事業を実施することで、収支バランスを考慮した健全財政の確立を図ります。

## (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成25年度

北海道音更町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H21	H22	H23	H24	H25
水道事業会計		6.10	6.51	7.35	7.70	8.25
一般会計		2.65	3.75	4.08	3.16	3.55
介護保険特別会計		0.22	0.32	0.19	0.19	0.52
下水道事業会計		-	-	-	0.12	0.12
後期高齢者医療特別会計		0.01	0.00	0.01	0.01	0.01
国民健康保険事業勘定特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
個別排水処理事業特別会計		-	-	-	0.00	0.00
簡易水道事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.24	0.00	0.00	-	-

### 分析欄

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく比率（健全化判断比率といいます）の一つである連結実質赤字比率は、各会計とも黒字決算であるため、比率なしという結果になっています。

黒字額が増加傾向にある水道事業会計を除いては、各会計ともおおむね横ばいの傾向にありますが、国民健康保険事業勘定会計等では、一般会計からの赤字補てん的な繰入金により、収支ゼロを維持している状況にあることから、各特別会計の収支状況を注視していく必要があります。

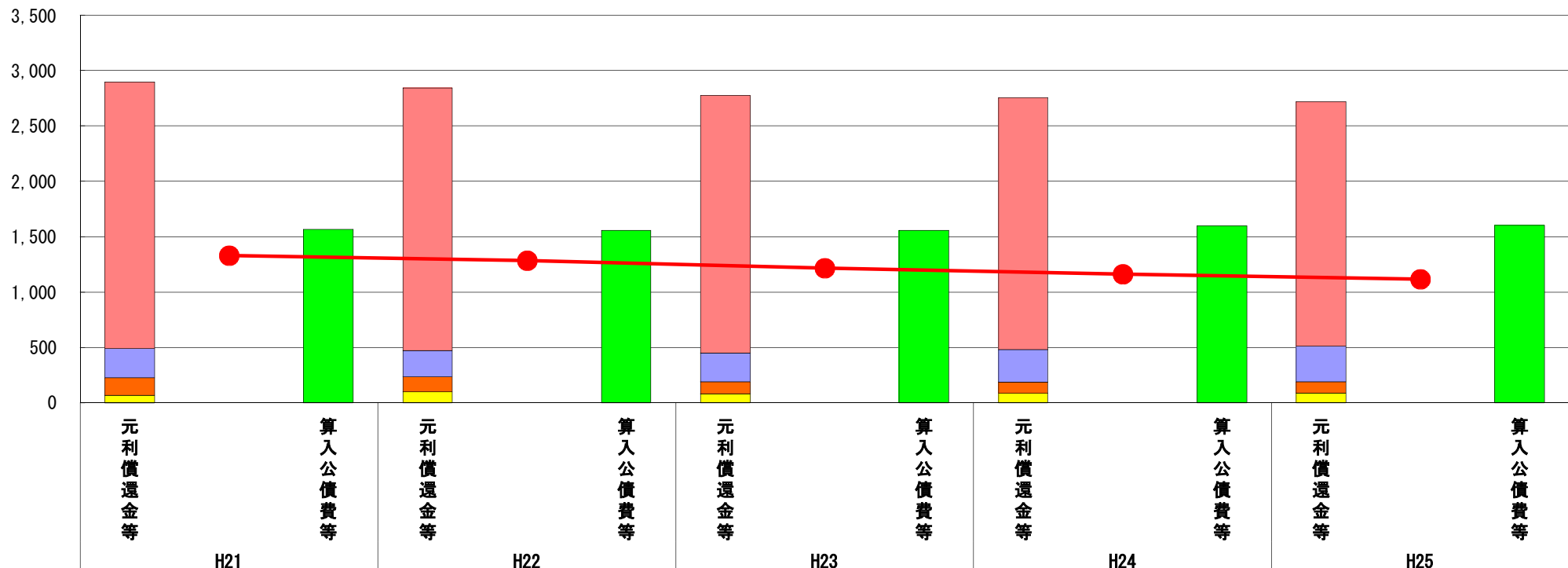


# (7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

北海道音更町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
元利償還金等(A)	元利償還金		2,405	2,367	2,325	2,277	2,204
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		264	237	261	295	323
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		159	137	110	99	106
	債務負担行為に基づく支出額		66	100	80	87	85
	一時借入金の利子		1	0	0	0	0
算入公債費等(B)	算入公債費等		1,566	1,558	1,559	1,598	1,603
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		1,329	1,283	1,217	1,160	1,115

## 分析欄

健全化判断比率の一つである実質公債費比率は、平成19年度に16.4%だった値が、本年度は11.2%と、一貫して減少傾向にあり、比率を算出する際の分子も同様に減少傾向にあります。

返済額を超える町債の借入れを行わずに、毎年の元利償還金の抑制を図ったことや、財政運営に有利な町債を多く発行してきたことで、算入公債費等が増えたことがその要因です。

引き続き、新たな町債の借入れを適正な水準に保ち、かつ有利な町債を活用することで、数値の抑制に努めます。

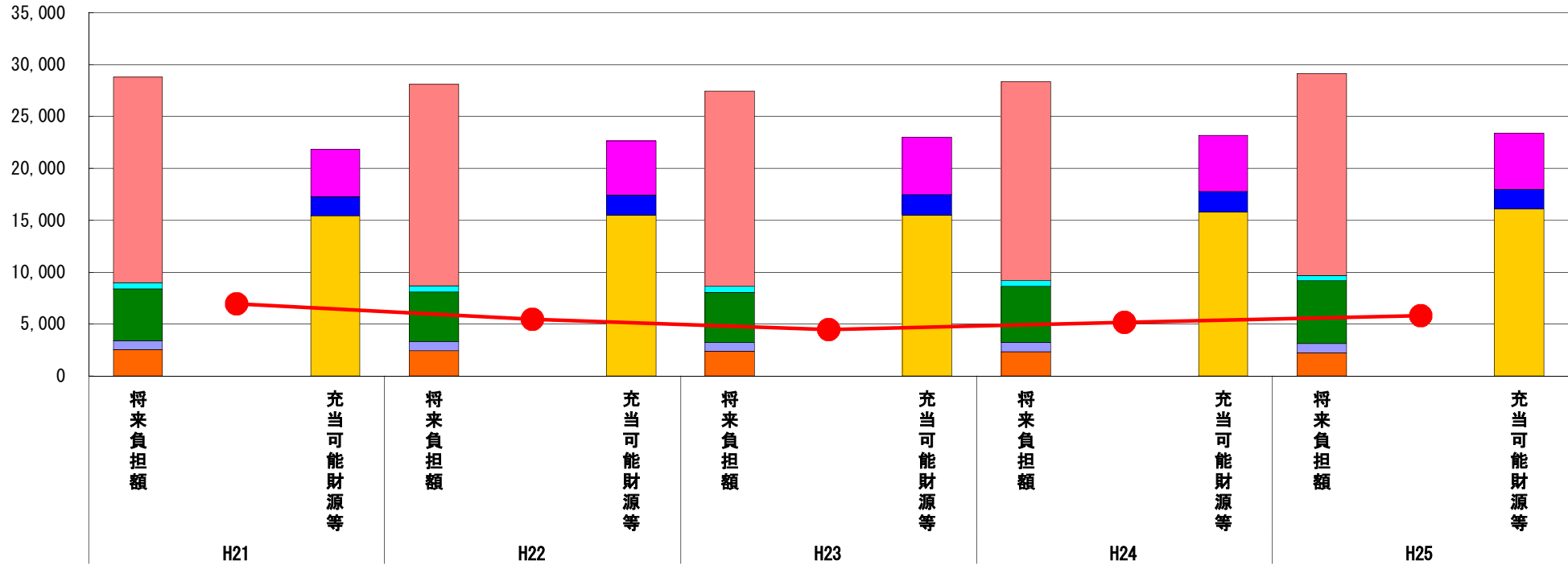
※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

北海道音更町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		19,797	19,400	18,804	19,153	19,448
	債務負担行為に基づく支出予定額		595	639	617	559	505
	公営企業債等繰入見込額		5,012	4,736	4,806	5,399	6,069
	組合等負担等見込額		867	894	841	898	868
	退職手当負担見込額		2,511	2,438	2,383	2,336	2,248
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		4,560	5,250	5,512	5,435	5,371
	充当可能特定歳入		1,813	1,914	1,988	1,987	1,893
	基準財政需要額算入見込額		15,454	15,486	15,466	15,759	16,086
(A) - (B)	将来負担比率の分子		6,954	5,455	4,485	5,165	5,788

## 分析欄

健全化判断比率の一つである将来負担比率について、平成25年度は、火葬場改築事業及び音更中学校改築事業等の大型普通建設事業を実施したことにより地方債残高が増加し、前年度対比6.1%増の56.1%となりました。  
 今後は、新たな町債の借入れを適正な水準で行い、収支バランスを考慮した財政運営を進めることで、数値の抑制に努めます。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。